

<抄訳>Victory Capital 社、RS インベストメンツ社の買収完了を発表

2016年7月29日 オハイオ州クリーブランド – Victory Capital 社は、既に発表済みの The Guardian Life Insurance Company of America 社からの RS インベストメンツ(以下、「RSIM」)社買収が、本日付で完了したことをお知らせ致します。同買収により、Victory Capital 社のマルチ・ブティック・ビジネスモデルにおいて展開される運用フランチャイズ数は 11 へと拡大し、運用・助言資産総額は 507 億ドル*(2016年6月30日時点での合算)となります。

弊社の会長兼 CEO の David Brown は、「RSIM の買収は、Victory Capital 社及び弊社顧客にとって重要な意味を持ちます。同買収により、弊社は一段と多様な運用戦略の提供が可能となり、販売を支えるプラットフォームも強化されます。更に、規模の拡大に伴い、今後も弊社サービスの更なる向上につながる投資を継続できると考えます。RSIM を弊社に迎えることができ非常に嬉しく思っています。」と述べています。

RSIM 内で グロース株、バリュー株、先進国株を各々運用していたチームは、引き続きカリフォルニア州サンフランシスコを拠点に、Victory Capital 社のマルチ・ブティック・ビジネスモデルの傘下にて、RSIM ブランドを共有する独立したフランチャイズとして運営されます。また、RSIM フランチャイズにおける各運用チームは引き続き自立性を維持し、従来通りの投資プロセス及び投資手法を継続します。

なお、RSIM 内で新興国株を運用していたチームについては、Sophus Capital へ名称変更し、Victory Capital 社の傘下で別フランチャイズとして運営致しますが、同運用チームの投資プロセス及び投資手法に変更はありません。同運用チームを新ブランドとした背景には、チームとして独自の長い歴史を持ち、運用の拠点と対象資産クラスが他チームと異なることがあります。Sophus Capital は引き続きアイオワ州デモインを主要拠点とし、加えてロンドン、香港、シンガポールに運用プロフェッショナルを擁します。

Victory Capital 社役職員は自社株式の保有を通し、顧客との利害を共有しています。このたび新たにメンバーに加わったRSIM及びSophus Capitalの2フランチャイズの役職員も、Victory Capital 社の自社株式と傘下で運用される各運用商品に積極的に投資を行っております。

Victory Capital 社について

Victory Capital 社は、オハイオ州クリーブランドに本拠を置くマルチ・ブティック型運用会社です。2016年6月30日時点の運用・助言資産総額は、約 507 億ドル*です。

弊社は、独立した 11 の運用フランチャイズで構成され、各フランチャイズは独自の文化と投資手法を有しています。各運用フランチャイズは、Victory Capital 社共通の強力な販売及びオペレーションのプラットフォームに支えられ、運用に専念できる環境が実現されています。弊社は、企業、非営利団体、公的ファンド、従業員向けファンド等の機関投資家や、サブアドバイザー事業者等の顧客に対し、セパレート・アカウントや合同運用ファンド等を通じて運用サ

ービスを提供しています。また、販売会社を通じて、個人及び退職者向けに、ミューチュアル・ファンドやETFの他、ラップ口座や個人向けセパレート・アカウントを通じた投資機会を提供しています。詳細については、同社サイト(www.vcm.com)をご参照下さい。

*買収完了前の2016年6月30日時点のVictory Capital社及びRSIMの運用・助言資産額の合計です。同金額は、ファンドや顧客アカウントからVictory Capital社の他ファンドに投資する場合の資産重複分は調整されていません。

本資料はVictory Capital社によるプレスリリースをベイビュー・アセット・マネジメント株式会社が抄訳したものであり、特定の取引や商品あるいは有価証券の勧誘ないし推奨を目的としたものではありません。また、本資料に記載された情報を使用することによりお客様または第三者が被った損害等を補償するものではありません。本資料と同プレスリリースとの間に内容の乖離がある場合には、同プレスリリースが本資料に優先します。本資料は目的の如何を問わず、その全部または一部をベイビュー・アセット・マネジメント株式会社の許可なしに複製・複写・転記する事、および第三者に開示する事を禁じます。